

令和7年版

# 環境白書



循環型社会白書／生物多様性白書



「新たな成長」を導く持続可能な生産と消費を実現する  
グリーンな経済システムの構築

2024/25



令和 7 年版

# 環境白書

循環型社会白書／生物多様性白書

「新たな成長」を導く持続可能な生産と消費を実現する  
グリーンな経済システムの構築

環境省 編





# 刊行に当たって



環境大臣

浅尾 卓一郎

令和7年版の環境白書をここに刊行します。

私たちの暮らしは、食料や水の供給、気候の安定など、自然から得られる恵みによって支えられています。しかし今や、人類の活動は、地球の限界を超えつつあり、自らの存続の基盤である自然環境を破壊し、気候変動や生物多様性の損失、深刻な環境汚染など様々な環境問題を生じさせています。

これらの問題の多くは、経済的・社会的に脆弱な国や地域・人々に対し、より深刻な影響を与えます。加えて、気候変動や生物多様性の損失等の問題は、その原因を担ってきた過去・現在の世代にとどまらず、将来の世代にこそ大きな影響を及ぼします。

パリ協定で共有された1.5℃目標の実現に向け、我が国は、2050年ネット・ゼロの実現を目指しています。2023年度の温室効果ガス排出・吸収量は10億1,700万トン（CO<sub>2</sub>換算）となっており、現状では2050年ネット・ゼロの実現に向けた減少傾向を継続できていますが、既に利用可能な技術・設備の導入拡大を加速しつつ、人工光合成を始めとする革新的な技術の開発・社会実装など、一層の努力が必要です。

また、2030年までに陸域や海域の30%以上を保全する30by30目標に対して、我が国が保全できている地域の割合は、直近で陸域約20.8%、海域約13.3%となっており、目標達成に向けた更なる上積みが求められる状況です。

さらに、天然資源の採取と加工が、温室効果ガスの排出や生物多様性の損失に影響を及ぼしている現状を踏まえると、ネット・ゼロ、ネイチャーポジティブの実現に向けては、サーキュラーエコノミー、循環型社会の実現がその鍵を握っているといっても過言ではありません。

環境危機を克服し、環境のもたらす恵みを将来世代まで引き継いでいくためには、ネット・ゼロ、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーを統合された形で目指す経済社会構造へと大胆に変革していくことが必要不可欠です。

東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所事故から今年で14年が経過しました。福島の復興は変わらず最重要の課題であり、除染や中間貯蔵、汚染された廃棄物の処理などの取組を実施しています。しかし、除去土壌等の中間貯蔵開始後30年以内の福島県外最終処分の方針の認知度は、福島県内で約5割、福島県外だと約2割に留まっています。県外最終処分に向けて、除去土壌の復興再生利用の安全性・必要性に加えて、中間貯蔵施設の受入れに至る経緯や地元の皆様の思いについても発信し、理解醸成に政府一体で取り組んでまいります。

こうした取組を統合的に推進することにより、気候変動、生物多様性の損失、汚染の3つの世界的危機に対応しながら、将来世代を含む豊かな暮らしの実現やウェルビーイングの向上に繋げてまいります。

# は し が き

この白書は、第217回国会に提出された以下に掲げる報告及び文書をまとめたものです。

- 1 環境基本法第12条の規定に基づく
  - (1)「令和6年度環境の状況」
  - (2)「令和7年度環境の保全に関する施策」
- 2 循環型社会形成推進基本法第14条の規定に基づく
  - (1)「令和6年度循環型社会の形成の状況」
  - (2)「令和7年度循環型社会の形成に関する施策」
- 3 生物多様性基本法第10条の規定に基づく
  - (1)「令和6年度生物の多様性の状況」
  - (2)「令和7年度生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する施策」

## 凡例

- ◆ 年（年度）の表記は、原則として西暦を使用し、公的文書の引用等の場合は和暦を使用しています。
- ◆ 「年」とあるものは暦年（1月から12月）を、「年度」とあるものは会計年度（4月から翌年3月）を指しています。
- ◆ 単位の繰上げは、原則として、四捨五入によっています。単位の繰上げにより、内数の数値の合計と、合計欄の数値が一致しないことがあります。
- ◆ 構成比（％）についても、単位の繰上げのため合計が100とならない場合があります。
- ◆ 本白書に記載した地図は、我が国の領土を網羅的に記したものではありません。
- ◆ 原典が外国語で記されている資料については、環境省仮訳が含まれます。
- ◆ 企業名については、原則として「株式会社」の記述を省略しています。

# 環境省公式SNSのご案内

下記の2次元バーコードにアクセスしますと、環境省の日々の様々な活動や各種施策を簡単に閲覧することができます。



環境省公式ホームページ



環境省X公式アカウント



環境省Facebook公式アカウント



環境省YouTube公式チャンネル



令和7年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書についてのご意見・ご感想又はお問合せは、下記宛てにご連絡ください。

|                     |                              |
|---------------------|------------------------------|
| 1 ページから 120 ページまで   | 環境省大臣官房総合政策課環境計画室            |
| 203 ページから 300 ページまで | (電話 03-3581-3351 内線6206)     |
| 321 ページから 360 ページまで | (E-mail : hakusho@env.go.jp) |

|                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| 151 ページから 202 ページまで | 環境省環境再生・資源循環局総務課循環型社会推進室    |
| 313 ページから 320 ページまで | (電話 03-3581-3351 内線6808)    |
|                     | (E-mail : junkan@env.go.jp) |

|                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 121 ページから 150 ページまで | 環境省自然環境局自然環境計画課            |
| 301 ページから 312 ページまで | (電話 03-3581-3351 内線9728)   |
|                     | (E-mail : NBSAP@env.go.jp) |

# 目次

|       |             |
|-------|-------------|
| 令和6年度 | 環境の状況       |
| 令和6年度 | 循環型社会の形成の状況 |
| 令和6年度 | 生物の多様性の状況   |

## 第1部 総合的な施策等に関する報告

|     |                                       |    |
|-----|---------------------------------------|----|
| 第1章 | 「市場」～環境とビジネス～                         | 2  |
| 第1節 | 世界・我が国の環境問題と経済的影響                     | 2  |
| 1   | 気候変動の状況、科学的知見と経済的影響                   | 2  |
| 2   | 生物多様性の損失の状況と経済的影響                     | 6  |
| 3   | 線形経済から循環経済へ                           | 7  |
| 第2節 | 我が国の地球温暖化対策の目指す方向                     | 8  |
| 1   | 温室効果ガスの状況                             | 8  |
| 2   | 地球温暖化対策計画の改定                          | 9  |
| 3   | GXの実現に向けて                             | 10 |
| 第3節 | 持続可能な社会に向けたグリーンな消費                    | 11 |
| 1   | サステナブルファイナンス（ESG金融）の発展                | 11 |
| 2   | 企業の脱炭素経営や環境情報開示                       | 14 |
| 3   | 自然再興を実現する経済への移行戦略                     | 18 |
| 4   | 消費者の行動変容に向けた企業等の取組                    | 19 |
| 5   | 循環経済への移行を通じた持続可能なバリューチェーンの構築          | 23 |
| 第4節 | 持続可能な社会への移行に必要な科学技術・イノベーション、スタートアップ支援 | 25 |
| 第2章 | 「政府」～循環経済・自然再興・炭素中立の統合に向けた取組～         | 29 |
| 第1節 | 国際的な動向                                | 29 |
| 1   | G20                                   | 30 |
| 2   | 国連気候変動枠組条約第29回締約国会議（COP29）            | 31 |
| 3   | 生物多様性条約第16回締約国会議（CBD-COP16）           | 31 |
| 4   | 国連ハイレベル政治フォーラム2024（HLPF2024）          | 33 |
| 第2節 | 循環経済（サーキュラーエコノミー）                     | 34 |
| 1   | 第五次循環型社会形成推進基本計画                      | 36 |
| 2   | 再資源化事業の高度化                            | 37 |
| 3   | プラスチック資源循環の促進                         | 38 |
| 第3節 | 自然再興（ネイチャーポジティブ）                      | 38 |
| 1   | ネイチャーポジティブに向けた日本の今                    | 38 |
| 2   | 30by30目標                              | 41 |
| 第4節 | 炭素中立（ネット・ゼロ）                          | 47 |
| 1   | 地域の脱炭素移行、建築物・モビリティの脱炭素移行              | 47 |
| 2   | 再生可能エネルギーの最大限の導入                      | 51 |
| 3   | 電力部門の脱炭素化に向けた取組                       | 53 |
| 4   | 二国間クレジット制度（JCM）、環境インフラ海外展開            | 54 |



|                                            |    |
|--------------------------------------------|----|
| 第3章 「国民」<br>～地域・暮らしでの環境・経済・社会の統合的向上の実践・実装～ | 56 |
| 第1節 地域循環共生圏の実践・実装                          | 56 |
| 1 地域循環共生圏                                  | 56 |
| 2 良好な環境の保全活用による地域のウェルビーイングの向上              | 64 |
| 第2節 ライフスタイルの転換                             | 65 |
| 1 「デコ活」(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)          | 66 |
| 2 住居                                       | 69 |
| 3 移動                                       | 70 |
| 4 食                                        | 71 |
| 5 ファッション                                   | 74 |
| 第3節 人の命と環境を守る                              | 75 |
| 1 水俣病対策                                    | 75 |
| 2 熱中症対策                                    | 76 |
| 3 PFAS等の化学物質対策                             | 78 |
| 4 鳥獣保護管理の強化                                | 79 |

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 第4章 東日本大震災・能登半島地震からの復興・創生 | 80 |
| 第1節 東日本大震災からの復興に係る取組      | 80 |
| 1 帰還困難区域の復興・再生に向けた取組      | 82 |
| 2 福島県内除去土壌等の最終処分に向けた取組    | 84 |
| 3 復興の新たなステージに向けた未来志向の取組   | 86 |
| 4 ALPS処理水に係る海域モニタリング      | 87 |
| 5 リスクコミュニケーションの取組         | 88 |
| 第2節 能登半島地震からの復興に係る取組      | 90 |
| 1 公費解体、災害廃棄物への対応          | 90 |
| 2 ペットを飼養する被災者の支援          | 91 |
| 3 創造的復興に向けた取組             | 91 |

## 第2部 各分野の施策等に関する報告

|                                           |     |
|-------------------------------------------|-----|
| 第1章 地球環境の保全                               | 94  |
| 第1節 地球温暖化対策                               | 94  |
| 1 問題の概要と国際的枠組みの下での取組                      | 94  |
| 2 科学的知見の充実のための対策・施策                       | 98  |
| 3 持続可能な社会を目指した脱炭素社会の提示                    | 100 |
| 4 グリーントランスフォーメーション(GX)の実現に向けて             | 100 |
| 5 エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出削減対策          | 101 |
| 6 エネルギー起源CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガスの排出削減対策 | 105 |
| 7 森林等の吸収源対策、バイオマス等の活用                     | 106 |
| 8 国際的な地球温暖化対策への貢献                         | 107 |
| 9 横断的施策                                   | 109 |
| 10 公的機関における取組                             | 114 |
| 第2節 気候変動の影響への適応の推進                        | 115 |

|     |                           |     |
|-----|---------------------------|-----|
| 1   | 気候変動の影響等に関する科学的知見の集積----- | 115 |
| 2   | 国における適応の取組の推進-----        | 115 |
| 3   | 地域等における適応の取組の推進 -----     | 116 |
| 第3節 | オゾン層保護対策等-----            | 117 |

## 第2章 生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する取組 121

|     |                                                  |     |
|-----|--------------------------------------------------|-----|
| 第1節 | 昆明・モンテリオール生物多様性枠組及び生物多様性国家戦略 2023-2030 の実施 ----- | 121 |
| 第2節 | 生物多様性の主流化に向けた取組の強化-----                          | 121 |
| 1   | 多様な主体の参画 -----                                   | 121 |
| 2   | ネイチャーポジティブ経済の実現 -----                            | 123 |
| 3   | 自然とのふれあいの推進-----                                 | 124 |
| 第3節 | 生物多様性保全と持続可能な利用の観点から見た国土の保全管理-----               | 126 |
| 1   | 生態系ネットワークの形成 -----                               | 126 |
| 2   | 重要地域の保全 -----                                    | 128 |
| 3   | 自然再生-----                                        | 132 |
| 4   | 里地里山の保全活用 -----                                  | 132 |
| 5   | 都市の生物多様性の確保-----                                 | 133 |
| 6   | 30by30 目標の達成に向けた取組 -----                         | 134 |
| 7   | 民間等による場所に紐付いた活動の促進-----                          | 134 |
| 8   | 生物多様性の「見える化」 -----                               | 134 |
| 9   | 生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）等の自然を活用した解決策（NbS）の推進---    | 135 |
| 第4節 | 海洋における生物多様性の保全 -----                             | 135 |
| 1   | 沿岸・海洋域の保全 -----                                  | 135 |
| 2   | 水産資源の保存管理-----                                   | 135 |
| 3   | 海岸環境の整備 -----                                    | 135 |
| 4   | 港湾及び漁港・漁場における環境の整備 -----                         | 136 |
| 5   | 海洋汚染への対策 -----                                   | 136 |
| 第5節 | 野生生物の適切な保護管理と外来種対策の強化等-----                      | 136 |
| 1   | 絶滅のおそれのある種の保存-----                               | 136 |
| 2   | 野生鳥獣の保護管理-----                                   | 138 |
| 3   | 外来種対策 -----                                      | 140 |
| 4   | 遺伝子組換え生物対策 -----                                 | 141 |
| 5   | 動物の愛護及び適正な管理 -----                               | 142 |
| 第6節 | 持続可能な利用 -----                                    | 142 |
| 1   | 環境と調和のとれた食料システムの確立-----                          | 142 |
| 2   | エコツーリズムの推進 -----                                 | 144 |
| 3   | 遺伝資源へのアクセスと利益配分 -----                            | 144 |
| 第7節 | 国際的取組 -----                                      | 145 |
| 1   | 生物多様性に関する世界目標の達成に向けた貢献 -----                     | 145 |
| 2   | 生物多様性及び生態系サービスに関する科学と政策のインターフェースの強化-----         | 145 |
| 3   | 二次的自然環境における生物多様性の保全と持続可能な利用・管理の促進 -----          | 145 |
| 4   | アジア保護地域パートナーシップの推進-----                          | 145 |
| 5   | 森林の保全と持続可能な森林経営及び木材利用の推進 -----                   | 146 |
| 6   | 砂漠化対策の推進 -----                                   | 146 |
| 7   | 南極地域の環境の保護 -----                                 | 146 |

|     |                                              |     |
|-----|----------------------------------------------|-----|
| 8   | サンゴ礁の保全-----                                 | 147 |
| 9   | 東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ（EAAFP）の活動推進--- | 147 |
| 10  | 生物多様性関連諸条約の実施-----                           | 147 |
| 第8節 | 生物多様性の保全及び持続可能な利用に向けた基礎整備-----               | 148 |
| 1   | 自然環境データの整備・提供-----                           | 148 |
| 2   | 放射線による野生動植物への影響の把握-----                      | 150 |
| 3   | 生物多様性及び生態系サービスの総合評価-----                     | 150 |

### 第3章 循環型社会の形成

151

|     |                                           |     |
|-----|-------------------------------------------|-----|
| 第1節 | 廃棄物等の発生、循環的な利用及び処分の現状-----                | 151 |
| 1   | 我が国における循環型社会-----                         | 151 |
| 2   | 一般廃棄物-----                                | 164 |
| 3   | 産業廃棄物-----                                | 165 |
| 4   | 廃棄物関連情報-----                              | 167 |
| 第2節 | 循環型社会形成に向けた循環経済への移行による持続可能な地域と社会づくり-----  | 172 |
| 第3節 | 資源循環のための事業者間連携によるライフサイクル全体での徹底的な資源循環----- | 173 |
| 1   | プラスチック・廃油-----                            | 173 |
| 2   | バイオマス（食品、木など）-----                        | 174 |
| 3   | ベースメタルやレアメタル等の金属-----                     | 175 |
| 4   | 土石・建設材料、建築物-----                          | 175 |
| 5   | 自動車、小型家電・家電-----                          | 176 |
| 6   | 地球温暖化対策等により新たに普及した製品や素材-----              | 176 |
| 7   | 繊維製品（ファッション）-----                         | 176 |
| 第4節 | 多種多様な地域の循環システムの構築と地方創生の実現-----            | 177 |
| 1   | 地域の循環システムづくり-----                         | 177 |
| 2   | 循環システムづくりを支える広域的取組-----                   | 178 |
| 3   | 廃棄物により汚染された地域環境の再生-----                   | 178 |
| 第5節 | 資源循環・廃棄物管理基盤の強靱化と着実な適正処理・環境再生の実行-----     | 178 |
| 1   | 技術開発、情報基盤、各主体間連携、人材育成の強化-----             | 178 |
| 2   | 災害廃棄物処理体制の構築及び着実な処理-----                  | 183 |
| 3   | 適正処理の更なる推進-----                           | 184 |
| 4   | 東日本大震災からの環境再生-----                        | 191 |
| 第6節 | 適正な国際資源循環体制の構築と循環産業の海外展開の推進-----          | 191 |
| 1   | 国際的な循環政策形成及び国内外一体的な循環政策の推進-----           | 191 |
| 2   | 適正な国際資源循環体制の構築-----                       | 191 |
| 3   | 我が国の循環産業の国際展開の推進と途上国の循環インフラ整備の促進-----     | 193 |
| 第7節 | 原子力災害からの環境再生の推進-----                      | 194 |
| 1   | 放射性物質に汚染された土壌等の除染等の措置等-----               | 194 |
| 2   | 福島県外最終処分に向けた取組-----                       | 197 |
| 3   | 放射性物質に汚染された廃棄物の処理-----                    | 198 |
| 4   | 帰還困難区域の復興・再生に向けた取組-----                   | 201 |

### 第4章 水環境、土壌環境、海洋環境、大気環境の保全・再生に関する取組 203

|     |                   |     |
|-----|-------------------|-----|
| 第1節 | 健全な水循環の維持・回復----- | 203 |
| 1   | 流域における取組-----     | 203 |

|     |                                          |     |
|-----|------------------------------------------|-----|
| 2   | 森林、農村等における取組                             | 203 |
| 3   | 水環境に親しむ基盤づくり                             | 203 |
| 第2節 | 水環境の保全                                   | 204 |
| 1   | 環境基準等の設定、排水管理の実施等                        | 204 |
| 2   | 地下水・地盤環境                                 | 208 |
| 3   | 水道の水質・衛生                                 | 211 |
| 4   | 湖沼                                       | 211 |
| 5   | 閉鎖性海域                                    | 212 |
| 6   | アジアにおける水環境保全の推進                          | 214 |
| 第3節 | 土壌環境の保全                                  | 214 |
| 1   | 土壌環境の現状                                  | 214 |
| 2   | 環境基準等の見直し                                | 215 |
| 3   | 市街地等の土壌汚染対策                              | 215 |
| 4   | 農用地の土壌汚染対策                               | 216 |
| 第4節 | 海洋環境の保全                                  | 216 |
| 1   | 海洋ごみ対策                                   | 216 |
| 2   | 海洋汚染の防止等                                 | 218 |
| 3   | 海洋環境に関するモニタリング・調査研究の推進                   | 218 |
| 第5節 | 大気環境の保全                                  | 220 |
| 1   | 大気環境の現状                                  | 220 |
| 2   | 窒素酸化物・光化学オキシダント・PM <sub>2.5</sub> 等に係る対策 | 224 |
| 3   | 多様な有害物質による健康影響の防止                        | 227 |
| 4   | 地域の生活環境保全に関する取組                          | 228 |
| 5   | アジアにおける大気汚染対策                            | 233 |
| 第6節 | 媒体横断的な対策                                 | 234 |
| 第7節 | 良好な環境の創出                                 | 234 |
| 第8節 | 水環境、土壌環境、海洋環境、大気環境の保全・再生に係る基盤的取組         | 234 |
| 1   | デジタル技術の活用等による環境管理                        | 234 |
| 2   | 分析技術の開発や精度管理                             | 234 |
| 3   | 災害対応                                     | 235 |

## 第5章 包括的な化学物質対策に関する取組

236

|     |                                                          |     |
|-----|----------------------------------------------------------|-----|
| 第1節 | ライフサイクル全体を通じた化学物質管理のための法的枠組み、<br>制度的メカニズム及び能力構築          | 236 |
| 1   | 化学物質の環境中の残留実態の現状                                         | 236 |
| 2   | 化学物質の環境リスクの管理                                            | 237 |
| 3   | ダイオキシン類問題への取組                                            | 238 |
| 4   | 農薬のリスク対策                                                 | 240 |
| 第2節 | 情報に基づく意思決定と行動を支援する知識・データ・情報が作成され<br>利用が可能となりアクセスできる状態の確保 | 240 |
| 1   | 包括的なデータ・情報の共有促進、生成・公開及び教育、研修、意識啓発                        | 240 |
| 2   | リスク評価、廃棄物管理の指針、最良の慣行、標準化ツールの整備等                          | 241 |
| 3   | ばく露モニタリング                                                | 242 |
| 4   | 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の推進                             | 242 |
| 第3節 | 懸念問題への対応                                                 | 243 |

|     |                                                                       |     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|-----|
| 第4節 | 製品のバリューチェーンにおいて、より安全な代替品と革新的で持続可能な<br>解決策の整備を通じた環境リスクの予防・最小化-----     | 244 |
| 第5節 | 効果的な資源動員、パートナーシップ、協力、キャパシティビルディング及び<br>関連する意思決定プロセスへの統合を通じた実施の強化----- | 244 |
| 1   | 国際的な化学物質管理の枠組み-----                                                   | 244 |
| 2   | 国連の活動-----                                                            | 244 |
| 3   | 水銀に関する水俣条約-----                                                       | 245 |
| 4   | OECDの活動-----                                                          | 245 |
| 5   | 諸外国の化学物質規制の動向を踏まえた取組-----                                             | 246 |
| 第6節 | 負の遺産への対応等-----                                                        | 246 |
| 1   | 個別地域の事案-----                                                          | 246 |
| 2   | 毒ガス情報センター-----                                                        | 247 |

## 第6章 各種施策の基盤となる施策及び国際的取組に係る施策 248

|     |                                           |     |
|-----|-------------------------------------------|-----|
| 第1節 | 政府の総合的な取組-----                            | 248 |
| 1   | 環境基本計画-----                               | 248 |
| 2   | 環境保全経費-----                               | 248 |
| 3   | 予防的な取組方法の考え方に基づく環境施策の推進-----              | 248 |
| 4   | SDGsに関する取組の推進-----                        | 249 |
| 第2節 | グリーンな経済システムの構築-----                       | 251 |
| 1   | 企業戦略における環境ビジネスの拡大・環境配慮の主流化-----           | 251 |
| 2   | 金融を通じたグリーンな経済システムの構築-----                 | 253 |
| 3   | グリーンな経済システムの基盤となる税制-----                  | 255 |
| 第3節 | 技術開発、調査研究、監視・観測等の充実等-----                 | 255 |
| 1   | 科学技術・イノベーションの開発・実証と社会実装の施策-----           | 255 |
| 2   | 官民における監視・観測等の効果的な実施-----                  | 260 |
| 3   | 技術開発などに際しての環境配慮等-----                     | 262 |
| 第4節 | 国際的取組に係る施策-----                           | 262 |
| 1   | 地球環境保全等に関する国際協力の推進-----                   | 262 |
| 第5節 | 地域づくり・人づくりの推進-----                        | 272 |
| 1   | 環境を軸とした地域づくりの推進-----                      | 272 |
| 2   | 多様な主体の参加による国土管理の推進-----                   | 274 |
| 3   | 持続可能な地域づくりのための地域資源の活用と地域間の交流等の促進-----     | 275 |
| 4   | 環境教育、ESD 及び協働取組の推進-----                   | 276 |
| 第6節 | 環境情報の整備と提供・広報の充実-----                     | 278 |
| 1   | EBPM 推進のための環境情報の整備-----                   | 278 |
| 2   | 利用者ニーズに応じた情報の提供-----                      | 278 |
| 3   | 利用可能な最良の客観的な証拠に基づく政策立案の実施-----            | 279 |
| 第7節 | 環境影響評価-----                               | 279 |
| 1   | 環境影響評価制度の在り方に関する検討-----                   | 279 |
| 2   | 質の高い適切な環境影響評価制度の施行に資する取組の展開-----          | 280 |
| 第8節 | 環境保健対策-----                               | 281 |
| 1   | リスクコミュニケーションを通じた放射線に係る住民の健康管理・健康不安対策----- | 281 |
| 2   | 健康被害の補償・救済及び予防-----                       | 282 |
| 第9節 | 公害紛争処理等及び環境犯罪対策-----                      | 287 |



|   |              |     |
|---|--------------|-----|
| 1 | 公害紛争処理等----- | 287 |
| 2 | 環境犯罪対策-----  | 290 |

## 第1章 地球環境の保全 295

|     |                                         |     |
|-----|-----------------------------------------|-----|
| 第1節 | 地球温暖化対策                                 | 295 |
| 1   | 研究の推進、監視・観測体制の強化による科学的知見の充実             | 295 |
| 2   | 持続可能な社会を目指した脱炭素社会の姿の提示                  | 295 |
| 3   | グリーントランスフォーメーション（GX）の実現に向けて             | 295 |
| 4   | エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出削減対策          | 296 |
| 5   | エネルギー起源CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガスの排出削減対策 | 298 |
| 6   | 森林等の吸収源対策、バイオマス等の活用                     | 298 |
| 7   | 国際的な地球温暖化対策への貢献                         | 298 |
| 8   | 横断的施策                                   | 299 |
| 9   | 公的機関における取組                              | 299 |
| 第2節 | 気候変動の影響への適応の推進                          | 300 |
| 第3節 | オゾン層保護対策等                               | 300 |

## 第2章 生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する取組 301

|     |                                            |     |
|-----|--------------------------------------------|-----|
| 第1節 | 生物多様性の主流化に向けた取組の強化                         | 301 |
| 1   | 多様な主体の参画                                   | 301 |
| 2   | ネイチャーポジティブ経済の実現                            | 301 |
| 3   | 自然とのふれあいの推進                                | 301 |
| 第2節 | 生物多様性保全と持続可能な利用の観点から見た国土の保全管理              | 302 |
| 1   | 生態系ネットワークの形成                               | 302 |
| 2   | 重要地域の保全                                    | 302 |
| 3   | 自然再生                                       | 304 |
| 4   | 里地里山の保全活用                                  | 304 |
| 5   | 都市の生物多様性の確保                                | 304 |
| 6   | 30by30目標の達成に向けた取組                          | 304 |
| 7   | 民間等による場所に紐付いた活動の促進                         | 305 |
| 8   | 生物多様性の状況の「見える化」                            | 305 |
| 9   | 生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）等の自然を活用した解決策（NbS）の推進 | 305 |
| 第3節 | 海洋における生物多様性の保全                             | 306 |
| 第4節 | 野生生物の適切な保護管理と外来種対策の強化等                     | 306 |
| 1   | 絶滅のおそれのある種の保存                              | 306 |
| 2   | 野生鳥獣の保護管理                                  | 306 |
| 3   | 外来種対策                                      | 307 |
| 4   | 遺伝子組換え生物対策                                 | 307 |
| 5   | 動物の愛護及び適正な管理                               | 307 |
| 第5節 | 持続可能な利用                                    | 307 |
| 1   | 環境と調和のとれた食料システムの確立                         | 307 |
| 2   | エコツーリズムの推進                                 | 308 |

|     |                                           |     |
|-----|-------------------------------------------|-----|
| 3   | 遺伝資源へのアクセスと利益配分                           | 308 |
| 第6節 | 国際的取組                                     | 308 |
| 1   | 生物多様性の保全に関する世界目標の達成に向けた貢献                 | 308 |
| 2   | 生物多様性及び生態系サービスに関する科学と政策のインターフェースの強化       | 309 |
| 3   | 二次的自然環境における生物多様性の保全と持続可能な利用・管理の促進         | 309 |
| 4   | アジア保護地域パートナーシップの推進                        | 309 |
| 5   | 森林の保全と持続可能な森林経営及び木材利用の推進                  | 309 |
| 6   | 砂漠化対策の推進                                  | 309 |
| 7   | 南極地域の環境の保護                                | 309 |
| 8   | サンゴ礁の保全                                   | 310 |
| 9   | 東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ（EAAFP）の活動推進 | 310 |
| 10  | 生物多様性関連諸条約の実施                             | 310 |
| 第7節 | 生物多様性の保全及び持続可能な利用に向けた基盤整備                 | 310 |
| 1   | 自然環境データの整備・提供                             | 310 |
| 2   | 放射線による野生動植物への影響の把握                        | 310 |
| 3   | 生物多様性及び生態系サービスの総合評価                       | 311 |

### 第3章 循環型社会の形成

313

|     |                                      |     |
|-----|--------------------------------------|-----|
| 第1節 | 循環型社会形成に向けた循環経済への移行による持続可能な地域と社会づくり  | 313 |
| 第2節 | 資源循環のための事業者間連携によるライフサイクル全体での徹底的な資源循環 | 313 |
| 第3節 | 多種多様な地域の循環システムの構築と地方創生の実現            | 314 |
| 1   | 地域の循環システムづくり                         | 314 |
| 2   | 循環システムづくりを支える広域的取組                   | 315 |
| 3   | 廃棄物により汚染された地域環境の再生                   | 315 |
| 第4節 | 資源循環・廃棄物管理基盤の強靱化と着実な適正処理・環境再生の実行     | 315 |
| 1   | 技術開発、情報基盤、各主体間連携、人材育成の強化             | 315 |
| 2   | 災害廃棄物処理体制の構築及び着実な処理                  | 316 |
| 3   | 適正処理の更なる推進                           | 316 |
| 4   | 東日本大震災からの環境再生                        | 316 |
| 第5節 | 適正な国際資源循環体制の構築と循環産業の海外展開の推進          | 317 |
| 1   | 国際的な循環政策形成及び国内外一体的な循環政策の推進           | 317 |
| 2   | 適正な国際資源循環体制の構築                       | 317 |
| 3   | 我が国の循環産業の国際展開の推進と途上国の循環インフラ整備の促進     | 317 |
| 第6節 | 原子力災害からの環境再生の推進                      | 318 |
| 1   | 放射性物質に汚染された土壌等の除染等の措置等               | 318 |
| 2   | 福島県外最終処分に向けた取組                       | 318 |
| 3   | 放射性物質に汚染された廃棄物の処理                    | 318 |
| 4   | 帰還困難区域の復興・再生に向けた取組                   | 318 |
| 5   | 放射性物質による環境汚染対策についての検討                | 318 |

### 第4章 水環境、土壌環境、海洋環境、大気環境の保全・再生に関する取組 321

|     |                   |     |
|-----|-------------------|-----|
| 第1節 | 健全な水循環の維持・回復      | 321 |
| 第2節 | 水環境の保全            | 321 |
| 1   | 環境基準等の設定、排水管理の実施等 | 321 |
| 2   | 地下水・地盤環境          | 321 |

|     |                                          |     |
|-----|------------------------------------------|-----|
| 3   | 水道の水質・衛生                                 | 322 |
| 4   | 湖沼                                       | 322 |
| 5   | 閉鎖性海域                                    | 322 |
| 6   | アジアにおける水環境保全の推進                          | 323 |
| 第3節 | 土壌環境の保全                                  | 323 |
| 第4節 | 海洋環境の保全                                  | 323 |
| 1   | 海洋ごみ対策                                   | 323 |
| 2   | 海洋汚染の防止等                                 | 324 |
| 3   | 海洋環境に関するモニタリング・調査研究の推進                   | 324 |
| 第5節 | 大気環境の保全                                  | 324 |
| 1   | 窒素酸化物・光化学オキシダント・PM <sub>2.5</sub> 等に係る対策 | 324 |
| 2   | 多様な有害物質による健康影響の防止                        | 325 |
| 3   | 地域の生活環境保全に関する取組                          | 326 |
| 4   | アジアにおける大気汚染対策                            | 326 |
| 第6節 | 媒体横断的な対策                                 | 327 |
| 第7節 | 良好な環境の創出                                 | 327 |
| 第8節 | 水環境、土壌環境、海洋環境、大気環境の保全・再生に係る基盤的取組         | 328 |
| 1   | デジタル技術の活用等による環境管理                        | 328 |
| 2   | 分析技術の開発や精度管理                             | 328 |
| 3   | 災害対応                                     | 328 |

## 第5章 包括的な化学物質対策に関する取組

329

|     |                                                                  |     |
|-----|------------------------------------------------------------------|-----|
| 第1節 | ライフサイクル全体を通じた化学物質管理のための法的枠組み、<br>制度的メカニズム及び能力構築                  | 329 |
| 第2節 | 情報に基づく意思決定と行動を支援する知識・データ・情報が作成され<br>利用が可能となりアクセスできる状態の確保         | 330 |
| 1   | 包括的なデータ・情報の共有促進、生成・公開及び教育、研修、意識啓発                                | 330 |
| 2   | リスク評価、廃棄物管理の指針、最良の慣行、標準化ツールの整備等                                  | 330 |
| 3   | ばく露モニタリング                                                        | 331 |
| 4   | 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の推進                                     | 331 |
| 第3節 | 懸念課題への対応                                                         | 331 |
| 第4節 | 製品のバリューチェーンにおいて、より安全な代替品と革新的で持続可能な<br>解決策の整備を通じた環境リスクの予防・最小化     | 332 |
| 第5節 | 効果的な資源動員、パートナーシップ、協力、キャパシティビルディング及び<br>関連する意思決定プロセスへの統合を通じた実施の強化 | 333 |
| 第6節 | 負の遺産への対応等                                                        | 333 |

## 第6章 各種施策の基盤となる施策及び国際的取組に係る施策

334

|     |                            |     |
|-----|----------------------------|-----|
| 第1節 | 政府の総合的な取組                  | 334 |
| 1   | 環境基本計画                     | 334 |
| 2   | 環境保全経費                     | 334 |
| 第2節 | グリーンな経済システムの構築             | 334 |
| 1   | 企業戦略における環境ビジネスの拡大・環境配慮の主流化 | 334 |
| 2   | 金融を通じたグリーンな経済システムの構築       | 334 |
| 3   | グリーンな経済システムの基盤となる税制        | 335 |

|     |                                           |     |
|-----|-------------------------------------------|-----|
| 第3節 | 技術開発、調査研究、監視・観測等の充実等-----                 | 335 |
| 1   | 科学技術・イノベーションの開発・実証と社会実装の施策-----           | 335 |
| 2   | 官民における監視・観測等の効果的な実施-----                  | 337 |
| 3   | 技術開発などに際しての環境配慮等-----                     | 337 |
| 第4節 | 国際的取組に係る施策-----                           | 338 |
| 1   | 地球環境保全等に関する国際協力の推進-----                   | 338 |
| 第5節 | 地域づくり・人づくりの推進-----                        | 339 |
| 1   | 環境を軸とした地域づくりの推進-----                      | 339 |
| 2   | 多様な主体の参加による国土管理の推進-----                   | 340 |
| 3   | 持続可能な地域づくりのための地域資源の活用と地域間の交流等の促進-----     | 341 |
| 4   | 環境教育・ESD及び協働取組の推進-----                    | 343 |
| 第6節 | 環境情報の整備と提供・広報の充実-----                     | 344 |
| 1   | EBPM推進のための環境情報の整備-----                    | 344 |
| 2   | 利用者ニーズに応じた情報の提供-----                      | 344 |
| 3   | 利用可能な最良の客観的な証拠に基づく政策立案の実施-----            | 344 |
| 第7節 | 環境影響評価-----                               | 345 |
| 1   | 環境影響評価制度の在り方に関する検討-----                   | 345 |
| 2   | 質の高い適切な環境影響評価制度の施行に資する取組の展開-----          | 345 |
| 第8節 | 環境保健対策-----                               | 345 |
| 1   | リスクコミュニケーションを通じた放射線に係る住民の健康管理・健康不安対策----- | 345 |
| 2   | 健康被害の補償・救済及び予防-----                       | 345 |
| 第9節 | 公害紛争処理等及び環境犯罪対策-----                      | 346 |
| 1   | 公害紛争処理等-----                              | 346 |
| 2   | 環境犯罪対策-----                               | 346 |



## コラム・事例

|     |                                                               |
|-----|---------------------------------------------------------------|
| コラム | 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）「気候変動と都市に関する特別報告書」第1回主執筆者会合-4             |
| コラム | 様々な生態系における気候変動の影響-----7                                       |
| 事例  | 「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」-----13                                 |
| コラム | グリーンファイナンス市場の動向-----13                                        |
| 事例  | 【カーボンフットプリント】チヨダ物産-----16                                     |
| 事例  | 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル-----17                                  |
| コラム | ネイチャーフットプリントの開発による“見える化”-----19                               |
| コラム | EPD（Environmental Product Declaration；環境製品宣言）について-----21      |
| 事例  | 環境スタートアップ大賞環境大臣賞（Gaia Vision）-----26                          |
| コラム | 人工光合成-----26                                                  |
| コラム | 人流データ-----27                                                  |
| コラム | 2025年日本国際博覧会-----28                                           |
| コラム | 世界的危機の課題にシナジーアプローチで挑む-----30                                  |
| コラム | IPBESのネクサス（相互関係）及び社会変革アセスメント報告書-----32                        |
| コラム | 生物多様性国際ユース会議 横浜2024-----33                                    |
| 事例  | 地域の特性を活かした循環資源や再生可能資源の活用-----35                               |
| コラム | 奄美大島における特定外来生物フィリマングースの根絶-----40                              |
| コラム | エコツーリズム大賞-----41                                              |
| コラム | オフィシャルパートナーの活動事例-----43                                       |
| コラム | 自然共生サイトにおいて気候変動対策とのシナジーを発揮しているNbSの事例-----46                   |
| 事例  | 既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築実証事業-----52                     |
| 事例  | 神奈川県横浜市とタイ・バンコク都による脱炭素社会実現のための都市間連携事業-----55                  |
| 事例  | NIIGATA MUSIC LABORATORY・社会事業化団体SHE『クロスオーバー』-----58           |
| 事例  | 一般社団法人フウド・一般社団法人HLL『21世紀型“さとうみエコシステム”』-----59                 |
| 事例  | 佐賀県唐津市・GBPラボラトリーズ『唐津市版地域循環共生圏の実現』-----60                      |
| 事例  | 環境循環型農業を実践し、育てる人、作る人、食べる人の顔が見える関係を<br>目指す取組（ヤマキ醸造）-----61     |
| 事例  | 「終わらない服をつくろう。」お客様と共に歩むグッドライフなエコ活動の取組（青山商事）-----61             |
| 事例  | びっくりドンキーの生きものにも優しいお米<br>～契約産地での生きもの調査実施率100%！～の取組（アレフ）-----62 |
| 事例  | 里山再生「我田の森」プロジェクトの取組（里山クラブ可児）-----62                           |
| 事例  | 再生可能エネルギーで輝く「おおなん成長戦略」（島根県邑南町）-----63                         |
| コラム | 「環境教育・ESD 実践動画100選」-----63                                    |
| コラム | 良好な環境の創出活動-----64                                             |
| コラム | 令和の里海づくり-----65                                               |
| 事例  | 昼の再エネ余剰電力を活用した便利・快適・お得な暮らしの実現に向けて<br>～「デコ活」における実証事業～-----68   |

## 第1部 総合的な施策等に関する報告

### 第1章 「市場」～環境とビジネス～

2

|          |                                     |    |
|----------|-------------------------------------|----|
| 図 1-1-1  | 近年の世界各地の異常気象                        | 3  |
| 写真 1-1-1 | ベトナムの台風被害の様子                        | 4  |
| 写真 1-1-2 | ケニアの大雨の洪水被害の様子                      | 4  |
| 写真 1-1-3 | 宮崎県の台風被害の様子                         | 4  |
| 図 1-1-2  | 国別の自然災害による経済損失額（1998年～2017年）        | 5  |
| 図 1-1-3  | 世界全体における災害別発生件数（1998年～2017年）        | 5  |
| 図 1-1-4  | 経済的な被害額の推計結果の差（分散）に影響を与える要因         | 6  |
| 図 1-1-5  | 線形経済から循環経済へ                         | 8  |
| 図 1-2-1  | 世界の人為起源の温室効果ガス排出量（1990-2023年）       | 8  |
| 図 1-2-2  | 我が国の温室効果ガスの排出・吸収量                   | 9  |
| 図 1-2-3  | 我が国の新たな削減目標（NDC）                    | 10 |
| 図 1-3-1  | 環境価値を活用した経済全体の高付加価値化に向けた取組の例        | 20 |
| 図 1-3-2  | 自然資本を軸としたウェルビーイングをもたらす「新たな成長」のメカニズム | 22 |
| 図 1-3-3  | 政府・市場・国民の共進化によるウェルビーイング実現のイメージ      | 23 |

### 第2章 「政府」～循環経済・自然再興・炭素中立の統合に向けた取組～

29

|          |                                                             |    |
|----------|-------------------------------------------------------------|----|
| 写真 2-1-1 | 浅尾慶一郎環境大臣による閣僚級セッションでのスピーチ                                  | 31 |
| 図 2-2-1  | 循環経済への移行                                                    | 34 |
| 図 2-3-1  | ネイチャーポジティブの概念図                                              | 39 |
| 図 2-3-2  | 生き物の回復の状況                                                   | 39 |
| 写真 2-3-1 | 七つ沼カールと幌尻岳（日高山脈襟裳十勝国立公園）                                    | 42 |
| 写真 2-3-2 | 日光国立公園指定90周年記念フォーラムに参加する五十嵐清環境大臣政務官                         | 42 |
| 表 2-3-1  | 身近に見られる生き物の記録個体数の変化率                                        | 43 |
| 図 2-3-3  | 自然共生サイト認定ロゴマーク                                              | 45 |
| 写真 2-3-3 | 自然共生サイト認定証（柞の森（クヌギ植林地））                                     | 45 |
| 写真 2-3-4 | 軽井沢ゴルフ倶楽部（申請者：大成建設）                                         | 45 |
| 写真 2-3-5 | 花王 川崎工場                                                     | 45 |
| 写真 2-3-6 | 自然共生サイトでの活動（叶 匠壽庵 寿長生の郷）                                    | 45 |
| 写真 2-4-1 | 浅尾慶一郎環境大臣による脱炭素先行地域<br>（千葉県匝瑳市：脱炭素先行地域第4回選定）の営農型太陽光発電の視察の様子 | 48 |
| 図 2-4-1  | 脱炭素先行地域の選考状況（2025年3月末時点）                                    | 48 |
| 写真 2-4-2 | 第5回脱炭素先行地域選定証授与式の様子                                         | 48 |

### 第3章 「国民」

#### ～地域・暮らしでの環境・経済・社会の統合的向上の実践・実装～

56

|         |                            |    |
|---------|----------------------------|----|
| 図 3-1-1 | 地域循環共生圏の概念                 | 57 |
| 図 3-2-1 | 消費ベースでの日本のライフサイクル温室効果ガス排出量 | 66 |
| 図 3-2-2 | 新しい豊かな暮らしの提案内容             | 66 |
| 図 3-2-3 | 「デコ活アクション」について             | 67 |

|         |                                  |    |
|---------|----------------------------------|----|
| 図3-2-4  | デコ活アクション大喜利大会-----               | 68 |
| 図3-2-5  | ゼロドラのロゴマーク-----                  | 71 |
| 図3-2-6  | 「第2次食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」概要----- | 72 |
| 図3-2-7  | 「食の環（わ）」プロジェクトロゴマーク-----         | 72 |
| 図3-2-8  | 食品ロス削減推進月間ポスター-----              | 73 |
| 図3-2-9  | 「mottECO」ロゴマーク-----              | 73 |
| 図3-2-10 | サステナブルファッションの取組-----             | 75 |
| 図3-3-1  | 熱中症による死亡者の年次推移-----              | 77 |
| 図3-3-2  | 熱中症による救急搬送人員の年次推移-----           | 77 |
| 図3-3-3  | 熱中症予防行動ポスター-----                 | 78 |
| 図3-3-4  | 熱中症予防情報サイトのアクセス数-----            | 78 |

## 第4章 東日本大震災・能登半島地震からの復興・創生 80

|         |                                                             |    |
|---------|-------------------------------------------------------------|----|
| 写真4-1-1 | 中田宏環境副大臣と勝目康環境大臣政務官の伊澤双葉町長との面会の様子-----                      | 80 |
| 図4-1-1  | 事故由来放射性物質により汚染された土壌等の除染等の措置及び<br>汚染廃棄物の処理等のこれまでの歩み-----     | 81 |
| 図4-1-2  | 東京電力福島第一原子力発電所80km圏内における空間線量率の分布-----                       | 82 |
| 図4-1-3  | 特定復興再生拠点区域の概要（2025年3月末時点）-----                              | 83 |
| 図4-1-4  | 特定復興再生拠点区域の除染等の取組-----                                      | 84 |
| 図4-1-5  | 中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略の概要-----                             | 85 |
| 写真4-1-2 | いっしょに考える「福島、その先の環境へ。」<br>チャレンジ・アワードの表彰状授与式の様子（2025年3月）----- | 86 |
| 写真4-1-3 | 勝目康環境大臣政務官も参加した「福島、その先の環境へ。」シンポジウムの様子<br>（2025年3月）-----     | 86 |
| 写真4-1-4 | 海域モニタリングの様子-----                                            | 88 |
| 写真4-1-5 | IAEAグロッシー事務局長と第三国専門家が海水を採取する様子-----                         | 88 |
| 図4-1-6  | 「ぐるプロジェクト」ロゴマーク-----                                        | 88 |
| 図4-1-7  | ぐるプロジェクトの取組-----                                            | 89 |
| 写真4-2-1 | トキの飛翔-----                                                  | 91 |

## 第2部 各分野の施策等に関する報告

### 第1章 地球環境の保全 94

|         |                                              |     |
|---------|----------------------------------------------|-----|
| 図1-1-1  | 我が国が排出する温室効果ガスの内訳（2023年単年度）-----             | 94  |
| 図1-1-2  | 我が国の温室効果ガス排出量-----                           | 95  |
| 図1-1-3  | CO <sub>2</sub> 排出量の部門別内訳-----               | 95  |
| 図1-1-4  | 部門別エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量の推移-----        | 96  |
| 図1-1-5  | 各種温室効果ガス（エネルギー起源CO <sub>2</sub> 以外）の排出量----- | 96  |
| 図1-1-6  | 世界のエネルギー起源CO <sub>2</sub> の国別排出量（2022年）----- | 97  |
| 写真1-1-1 | 浅尾慶一郎環境大臣による閣僚級セッションでのスピーチ-----              | 98  |
| 図1-1-7  | フロン排出抑制法の概要-----                             | 106 |
| 表1-1-1  | JCMパートナー国ごとの進捗状況-----                        | 108 |
| 表1-1-2  | 環境モデル都市一覧-----                               | 110 |
| 表1-1-3  | 環境未来都市一覧-----                                | 110 |

|         |                        |     |
|---------|------------------------|-----|
| 図 1-3-1 | モントリオール議定書に基づく規制スケジュール | 119 |
|---------|------------------------|-----|

## 第2章 生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する取組 121

|         |                        |     |
|---------|------------------------|-----|
| 図 2-2-1 | 地域連携保全活動支援センターの役割      | 122 |
| 表 2-2-1 | 地域連携保全活動支援センター設置状況     | 122 |
| 表 2-3-1 | 数値で見る重要地域の状況           | 128 |
| 図 2-3-1 | 国立公園及び国定公園の配置図         | 129 |
| 図 2-3-2 | 環境省の自然再生事業（実施箇所）の全国位置図 | 132 |
| 図 2-5-1 | 保護増殖事業の一例              | 137 |
| 図 2-5-2 | ニホンジカの推定個体数（本州以南）      | 139 |
| 図 2-5-3 | ニホンジカの捕獲数の推移           | 139 |
| 図 2-5-4 | 特定外来生物の種類数             | 141 |
| 図 2-5-5 | 全国の犬猫の引取数の推移           | 142 |
| 図 2-8-1 | 生息環境ごとの鳥類の記録個体数の推移     | 149 |

## 第3章 循環型社会の形成 151

|             |                            |     |
|-------------|----------------------------|-----|
| 図 3-1-1     | 我が国における物質フロー（2022年度）       | 152 |
| 図 3-1-2     | 資源生産性の推移                   | 153 |
| 図 3-1-3     | 一人当たり天然資源消費量の推移            | 153 |
| 図 3-1-4     | 再生可能資源及び循環資源の投入割合の推移       | 153 |
| 図 3-1-5     | 入口側の循環利用率の推移               | 153 |
| 図 3-1-6     | 出口側の循環利用率の推移               | 153 |
| 図 3-1-7     | 最終処分量の推移                   | 153 |
| 図 3-1-8     | 廃棄物の区分                     | 154 |
| 図 3-1-9     | ごみ総排出量と一人一日当たりごみ排出量の推移     | 155 |
| 図 3-1-10    | 全国のごみ処理のフロー（2023年度）        | 155 |
| 図 3-1-11    | 産業廃棄物の排出量の推移               | 156 |
| 図 3-1-12(1) | 容器包装リサイクル法に基づく分別収集・再商品化の実績 | 157 |
| 図 3-1-12(2) | 容器包装リサイクル法に基づく分別収集・再商品化の実績 | 158 |
| 図 3-1-12(3) | 容器包装リサイクル法に基づく分別収集・再商品化の実績 | 159 |
| 図 3-1-13    | 全国の指定引取場所における廃家電4品目の引取台数   | 160 |
| 図 3-1-14    | 建設廃棄物の種類別排出量               | 160 |
| 表 3-1-1     | 食品廃棄物等の発生及び処理状況（2022年度）    | 161 |
| 図 3-1-15    | 小型家電の回収状況                  | 163 |
| 図 3-1-16    | 小型家電リサイクル制度への参加自治体         | 163 |
| 図 3-1-17    | 産業廃棄物の処理の流れ（2022年度）        | 165 |
| 図 3-1-18    | 産業廃棄物の業種別排出量（2022年度）       | 166 |
| 図 3-1-19    | 焼却施設の新規許可件数の推移（産業廃棄物）      | 166 |
| 図 3-1-20    | 最終処分場の新規許可件数の推移（産業廃棄物）     | 166 |
| 図 3-1-21    | 最終処分量と一人一日当たり最終処分量の推移      | 167 |
| 図 3-1-22    | 最終処分場の残余容量及び残余年数の推移（一般廃棄物） | 167 |
| 図 3-1-23    | 最終処分場の残余容量及び残余年数の推移（産業廃棄物） | 167 |
| 表 3-1-2     | ごみ焼却施設における余熱利用の状況          | 168 |
| 表 3-1-3     | ごみ焼却発電施設数と発電能力             | 168 |
| 図 3-1-24    | 不法投棄された産業廃棄物の種類（2023年度）    | 169 |

|          |                                                       |     |
|----------|-------------------------------------------------------|-----|
| 図 3-1-25 | 産業廃棄物の不法投棄件数及び投棄量の推移（新規判明事案）-----                     | 170 |
| 図 3-1-26 | 産業廃棄物の不適正処理件数及び不適正処理量の推移（新規判明事案）-----                 | 171 |
| 表 3-1-4  | バーゼル法に基づく輸出入の状況（2023 年）-----                          | 172 |
| 表 3-5-1  | 3R 全般に関する意識の変化-----                                   | 180 |
| 表 3-5-2  | 3R に関する主要な具体的行動例の変化-----                              | 181 |
| 図 3-5-1  | Re-Style のロゴマーク-----                                  | 182 |
| 表 3-5-3  | 特別管理廃棄物-----                                          | 187 |
| 表 3-5-4  | 我が国におけるダイオキシン類の事業分野別の推計排出量及び削減目標量-----                | 189 |
| 図 3-7-1  | 除染特別地域及び汚染状況重点調査地域における除染の進捗状況<br>（2025 年 3 月末時点）----- | 194 |
| 表 3-7-1  | 福島県内の除去土壌等の仮置場等の箇所数-----                              | 195 |
| 図 3-7-2  | 当面の施設整備イメージ-----                                      | 196 |
| 図 3-7-3  | 受入・分別施設イメージ-----                                      | 197 |
| 写真 3-7-1 | 受入・分別施設-----                                          | 197 |
| 図 3-7-4  | 土壌貯蔵施設イメージ-----                                       | 197 |
| 写真 3-7-2 | 土壌貯蔵施設-----                                           | 197 |
| 表 3-7-2  | 指定廃棄物の数量（2024 年 12 月末時点）-----                         | 199 |
| 写真 3-7-3 | 既存の管理型処分場（クリーンセンターふたば）の様子-----                        | 199 |
| 図 3-7-5  | 対策地域内の災害廃棄物等の仮置場への搬入済量-----                           | 200 |
| 表 3-7-3  | 対策地域内で稼働中の仮設焼却施設-----                                 | 200 |

## 第 4 章 水環境、土壌環境、海洋環境、大気環境の保全・再生に関する取組 203

|          |                                                                                              |     |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 図 4-2-1  | 公共用水域の環境基準（BOD 又は COD）達成率の推移-----                                                            | 205 |
| 図 4-2-2  | 広域的な閉鎖性海域の環境基準（COD）達成率の推移-----                                                               | 205 |
| 図 4-2-3  | 2023 年度地下水質測定結果-----                                                                         | 206 |
| 図 4-2-4  | 地下水の水質汚濁に係る環境基準の超過率（概況調査）の推移-----                                                            | 207 |
| 図 4-2-5  | 地下水の水質汚濁に係る環境基準の超過本数（継続監視調査）の推移-----                                                         | 207 |
| 図 4-2-6  | 汚水処理人口普及率の推移-----                                                                            | 208 |
| 図 4-2-7  | 水質汚濁防止法における地下水の規制等の概要-----                                                                   | 210 |
| 図 4-2-8  | 全国の地盤沈下の状況（2023 年度）-----                                                                     | 210 |
| 図 4-2-9  | 代表的地域の地盤沈下の経年変化-----                                                                         | 211 |
| 図 4-2-10 | 湖沼水質保全計画策定状況一覧（2024 年度現在）-----                                                               | 212 |
| 図 4-2-11 | 広域的な閉鎖性海域における環境基準達成率の推移（全窒素・全りん）-----                                                        | 213 |
| 図 4-3-1  | 年度別の土壌汚染判明事例件数-----                                                                          | 215 |
| 図 4-3-2  | 土壌汚染対策法の施行状況-----                                                                            | 216 |
| 図 4-4-1  | 海洋汚染の発生確認件数の推移-----                                                                          | 219 |
| 図 4-4-2  | 海上環境関係法令違反送致件数の推移-----                                                                       | 220 |
| 表 4-5-1  | PM <sub>2.5</sub> の環境基準達成状況の推移-----                                                          | 220 |
| 図 4-5-1  | 全国における PM <sub>2.5</sub> の環境基準達成状況（2023 年度）-----                                             | 220 |
| 図 4-5-2  | 昼間の 1 時間値の年間最高値の光化学オキシダント濃度レベル別の測定局数の推移<br>（一般局）-----                                        | 221 |
| 図 4-5-3  | 昼間の測定時間の光化学オキシダント濃度レベル別割合の推移（一般局）-----                                                       | 221 |
| 図 4-5-4  | 光化学オキシダント濃度の長期的な改善傾向を評価するための指標<br>（8 時間値の日最高値の年間 99 パーセンタイル値の 3 年平均値）を用いた<br>域内最高値の経年変化----- | 221 |



|          |                                 |     |
|----------|---------------------------------|-----|
| 図 4-5-5  | 光化学オキシダント注意報等の発令延日数及び被害届出人数の推移  | 222 |
| 表 4-5-2  | 環境基準が設定されている物質（4 物質）            | 222 |
| 図 4-5-6  | 降水中の pH 分布図                     | 223 |
| 図 4-5-7  | ガソリン・LPG 乗用車規制強化の推移             | 225 |
| 図 4-5-8  | ディーゼル重量車（車両総重量 3.5 トン超）規制強化の推移  | 225 |
| 図 4-5-9  | 軽油中の硫黄分規制強化の推移                  | 225 |
| 図 4-5-10 | 騒音・振動・悪臭に係る苦情件数の推移              | 228 |
| 表 4-5-3  | 道路交通騒音対策の状況                     | 229 |
| 図 4-5-11 | 2023 年度道路に面する地域における騒音の環境基準の達成状況 | 230 |
| 図 4-5-12 | 新幹線鉄道騒音に係る環境基準における音源対策の達成状況     | 231 |
| 図 4-5-13 | 新幹線鉄道沿線における住居の状況                | 231 |
| 表 4-5-4  | 空港周辺対策事業一覧表                     | 232 |
| 表 4-5-5  | 防衛施設周辺騒音対策関係事業一覧表               | 232 |
| 図 4-5-14 | 航空機騒音に係る環境基準の達成状況               | 232 |

## 第 5 章 包括的な化学物質対策に関する取組 236

|         |                                        |     |
|---------|----------------------------------------|-----|
| 図 5-1-1 | 化学物質の排出量の把握等の措置（PRTR）の実施の手順            | 238 |
| 図 5-1-2 | 届出排出量・届出外排出量の構成（2023 年度分）              | 238 |
| 図 5-1-3 | 届出排出量・届出外排出量上位 10 物質とその排出量（2023 年度分）   | 238 |
| 表 5-1-1 | 2023 年度ダイオキシン類に係る環境調査結果（モニタリングデータ）（概要） | 239 |
| 図 5-1-4 | 日本におけるダイオキシン類の一人一日摂取量（2023 年度）         | 239 |
| 図 5-1-5 | 食品からのダイオキシン類の一日摂取量の経年変化                | 239 |
| 図 5-1-6 | ダイオキシン類の排出総量の推移                        | 240 |
| 図 5-2-1 | 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律のポイント             | 242 |
| 図 5-2-2 | 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の概要           | 243 |

## 第 6 章 各種施策の基盤となる施策及び国際的取組に係る施策 248

|         |                                 |     |
|---------|---------------------------------|-----|
| 表 6-1-1 | SDGs 未来都市一覧                     | 250 |
| 表 6-2-1 | 政府関係機関等による環境保全事業の助成             | 254 |
| 表 6-8-1 | 公害健康被害補償法の被認定者数等                | 283 |
| 表 6-8-2 | 水俣病関連年表                         | 284 |
| 図 6-8-1 | 都市の 30℃ 以上時間数の推移                | 287 |
| 表 6-9-1 | 2024 年中に公害等調整委員会に係属した公害紛争事件     | 289 |
| 表 6-9-2 | 環境事犯の法令別検挙事件数の推移（2020 年～2024 年） | 291 |
| 表 6-9-3 | 廃棄物処理法違反の態様別検挙事件数（2024 年）       | 291 |
| 表 6-9-4 | 罪名別環境関係法令違反事件通常受理・処理人員（2024 年）  | 291 |